

平成 19 年度  
「求職登録者に対する意向調査」  
報 告 書

社会福祉法人 福島県社会福祉協議会

## はじめに

現在、わが国では、福祉人材の確保、とりわけ高齢者福祉分野の人材確保は困難を極めています。

「2007年度職業紹介実績報告」(中央福祉人材センター)では、福祉分野の平均求人倍率1.28倍で、3年連続1倍を超えました。

分野別では、「高齢者・在宅サービス」が8.15倍、「高齢者・介護保健施設」が4.10倍と、突出して高くなっています。

同じように本県における福祉人材センターの有効求人倍率にも1.77倍となり、その中でも高齢者分野の求人倍率が非常に高い状況です。

こうした福祉人材不足を解消するために、厚生労働省は2007年8月に、14年前に策定した「福祉人材確保指針」を改定しました。

新指針では、国民の介護職への理解促進や、専門資格等を持ちながら現在福祉職場に勤務していない潜在的なマンパワーの掘起し等が盛り込まれました。

このような状況を踏まえ、本会では、福祉分野への就労を希望する求職登録者の考え方、ニーズを把握するため本調査を実施し、その結果を取りまとめ報告書を作成しました。

福祉人材センターとしましては、本調査を今後の無料職業紹介事業や、求人事業所側への理解の促進、求人開拓等に役立てていきたいと考えております。

最後に、本調査にあたりお忙しい中ご協力いただきました求職登録者に御礼申しあげますと共に、今後とも関係者の皆さまのご理解、ご協力をいただきますようお願い申しあげます。

平成20年3月

社会福祉法人 福島県社会福祉協議会

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

最近の雇用情勢の改善等に伴い、福祉職場における人材の確保が困難な状況となっております。

そこで今回の調査では、福祉分野への就労を希望する求職者の考え方、ニーズを伺い、平成15・17年度に実施した、同調査結果と比較することで、求職者の意識の変化を捉え、今後の求職相談、求人側の理解促進、求人開拓などに繋げていくことを目的に実施します。

### 2. 実施主体 社会福祉法人 福島県社会福祉協議会

### 3. 調査対象 福祉人材センターの登録者

福祉人材センターの求職登録者

- (1) 平成19年4月1日～平成20年2月10日までの期間に  
人材センターに求職登録した方  
ただし、在学中の方を除く

### 4. 調査期間 平成20年1月7日～2月10日

### 5. 調査票回収期限 平成20年2月10日(日)

### 6. 調査方法

調査票による郵送及び窓口配布によるアンケート調査とします。

- (1)福祉人材センターから調査票を各求職登録者に送付。
- (2)平成20年1月7日～2月10日の期間に求職登録された方に、窓口で調査票配布。
- (3)求職登録者は調査票に回答し、別添返信用封筒により福祉人材センター宛送付。

### 7. 調査票回収状況

対象者数 : 437名

有効回収数 : 215名

回収率 : 49.2%

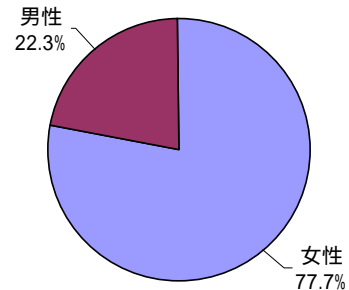
# 調査結果（平成19年度）

## 1. 基本属性について

### 問1 性別について

調査対象者の性別については、「女性」が77.7%と高い比率となった。

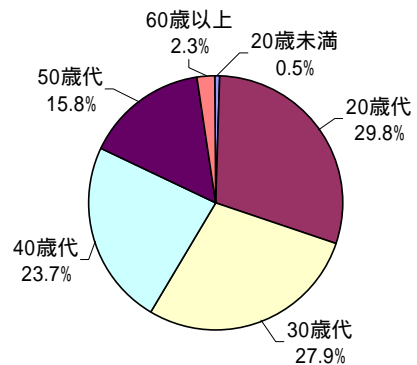
図表1 n=215



### 問2 年齢について

調査対象者の年齢については、「20歳代」が29.8%、次いで「30歳代」が27.9%と、半数以上が40歳未満と若い年齢層の登録者が多い。

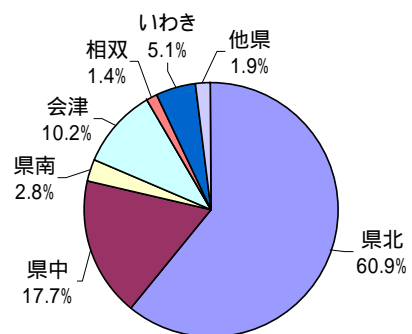
図表2 n=215



### 問3 居住地域について

調査対象者の居住地域については、「県北」が最も多く60.9%と半数以上占め、次いで「県中」が17.7%、「会津」が10.2%であった。一方「相双」「いわき」の浜通り登録者が少ない状況となっている。

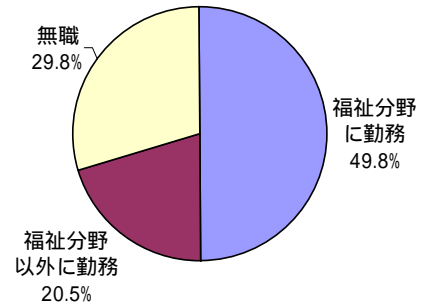
図表3 n=215



#### 問4 現在の就労状況について

調査対象者の就労状況では、福祉分野に現在勤務している方が 49.8%と全体の約半数となっている。また、福祉分野以外も含めると現在就労している方は約 70%となっている。

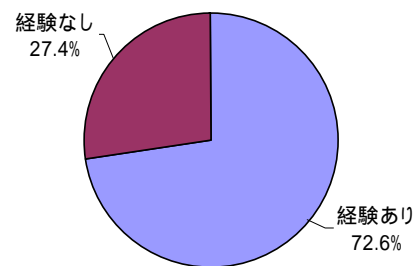
図表4 n=215



#### 問5 福祉分野の勤務経験について

福祉分野の勤務経験については、「勤務経験あり」が 72.6%となっており、回答者の約 4 分の 3 以上の方が福祉の職場で働いた経験を持つことがわかる。

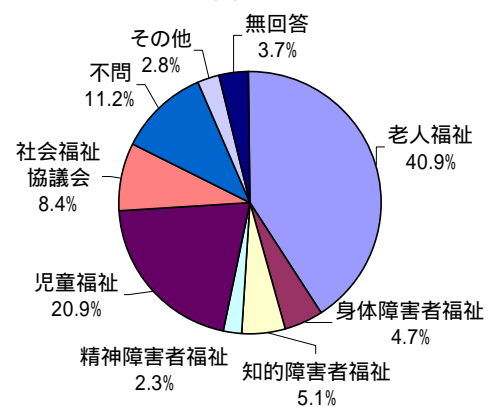
図表5 n=215



#### 問6 希望する分野について

希望する社会福祉分野については「老人福祉」40.9%と最も多く、次に「児童福祉」の 20.9%となっている。また、11.1%が「不問」（職種に拘らず福祉の職場で働きたい）と答えている。

図表6 n=215

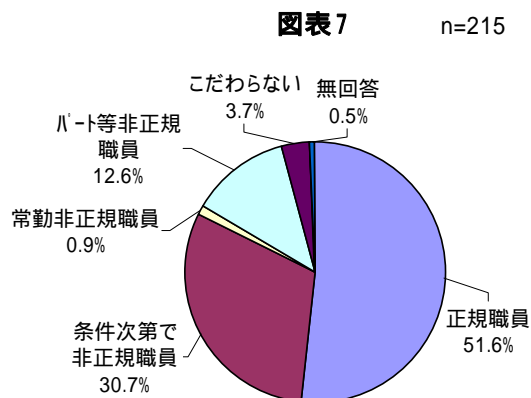


#### 【その他】

- ・調理関係に登録
- ・病院
- ・保育士
- ・今後は医療系の仕事をさがす

### 問7 希望する雇用形態について

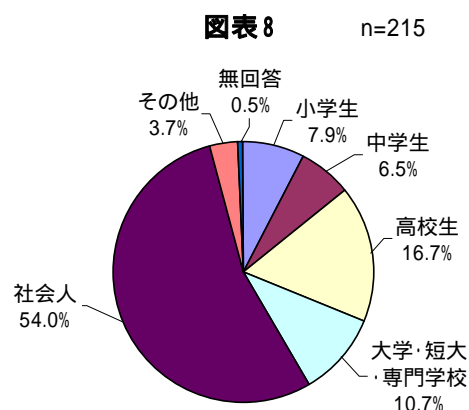
希望の雇用形態については「正規職員」が51.6%と最も多く、次いで「正規職員を第1希望とするが条件次第では非正規でも良い」とする者が30.7%と、併せて8割以上が正規雇用を希望していることが分かる。



## 2. 福祉の仕事に対する考え方について

### 問8 福祉職を希望した時期について

福祉の仕事をしたと思った時期については、「社会人になってから」が54%と半数以上となった。次いで、「高校生」「大学生」と比較的年齢が高くなってからの希望をもったことが伺える。

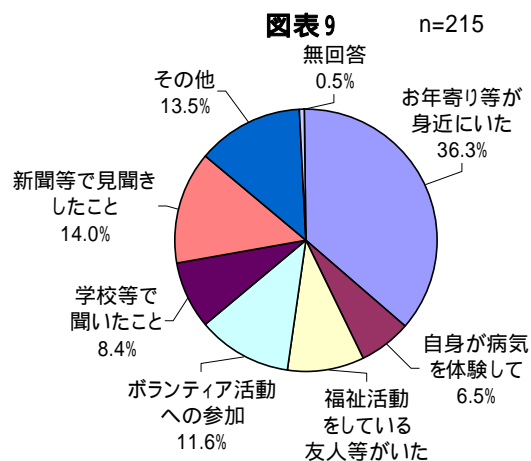


#### 【その他】

- ・ 50代
- ・ 病院勤務してから
- ・ 45才失業してから
- ・ 専業主婦をされていて資格が何もなかった。
- ・ 定年退職してから
- ・ 大学卒業後
- ・ 40代中ごろ

### 問9 福祉に興味を持ったきっかけについて

福祉に興味を持ったきっかけでは「お年寄りや障害者が身近にいた」が36.3%と最も高く、次いで「新聞やテレビ等で見聞きした」「ボランティア活動への参加」の順となった。

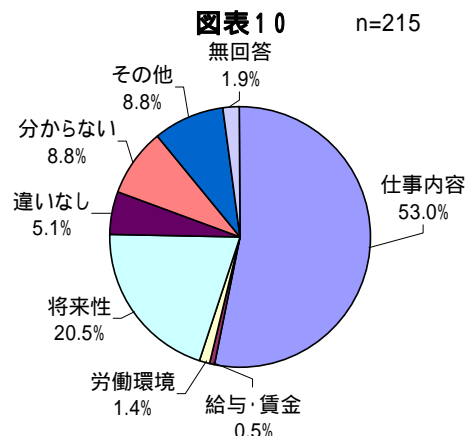


## 【その他】

- ・自分が入所していた保育園の保母さんへの憧れ
- ・様々な社会経験を通して、安定した人間社会の基盤となるものは広い視野に立った（地域）福祉の充実である、と考えるに至った。
- ・子供が大好き
- ・現在小学校の介助員をやっている。
- ・実の弟が自閉症だったから
- ・ヘルパー3級の受講をしたこと。
- ・働いた経験がある為。
- ・子育てが一段落し、再就職を志した時の社会の状況を見て、需要があると感じた。
- ・病院勤務中、患者さんとの関わり合いからは是非定年退職後は福祉に携わりたかった。そして地域住民の為に少しでも役に立ちたいと強く志した。
- ・福祉施設の調理をしていた。
- ・身内に幼い子や盲人が居て、お手伝いをしていたのが福祉について考えるきっかけとなったと思う。
- ・福祉の教員として勤務していたので、周りに福祉施設で働いている人がたくさんおり、話を聞いていたから。
- ・県赤十字血液センター在職中
- ・現場での体験から
- ・ヘルパーの資格を取得したため
- ・授業の中で、地域の施設で体験実習をしたこと。
- ・子供の頃から妹（赤ちゃん）のお世話や、幼稚園の友人にも、障害を持つ子がいたので、どんな人と接する事も自然に身についてしまった。
- ・人と、お年寄りと触れ合うことで、自分自身を成長させたかったこと。
- ・現在学んでいるヨガ療法士の知識を生かしたいと思ったため。
- ・お客さんで、お年寄りで障がいを持つ方が、よく来ていたので。
- ・親にすすめられて
- ・実際に仕事を経験し、もう一度仕事をしたいと思った。
- ・短大での実習で
- ・幼稚園の時の担任の先生にあこがれたこと。

問 10 福祉職の魅力について

福祉の仕事の魅力について最も強く感じるところでは、「他の仕事と比べ仕事内容に魅力がある」との回答が 53%と半数を超え、次いで「将来性」が 20.5%となった。一方、「給与・賃金」や「労働環境」といったところについては低い数値で、魅力を感じていないことが伺える。

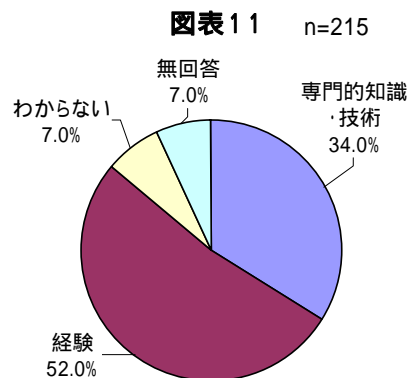


【その他】

- ・人と人とのふれあい、共に生活をしていくのが好きである。
- ・安定、充実した地域社会の基盤となる欠くことのできない仕事であり、他の職業との単純な比較はできない。
- ・給与、賃金、労働環境を考慮する前に、そういった業務にあたろうという奉仕的な意向があることが、福祉の仕事に就いている方を一目置いた視点でとらえています。
- ・関わった人が笑顔になる事に喜びを感じる。また逆にパワーを頂く。
- ・人の成長、笑顔を感じる。
- ・自分を必要としているところ...必要にされているというやりがい。
- ・1人ひとりの心に寄り添いながら、その人の成長（人生）に関わっていけるところ
- ・繁忙期と閑散期の波が小さく、年間を通して安定している
- ・少しでも社会に貢献したいと思ったから。
- ・なくてはならない仕事だから
- ・色々学ぶことができる。
- ・不自由な方を助けられる
- ・精神面で得るものが多いため
- ・自分自身に知識がつく。
- ・お年寄りと接していて楽しい

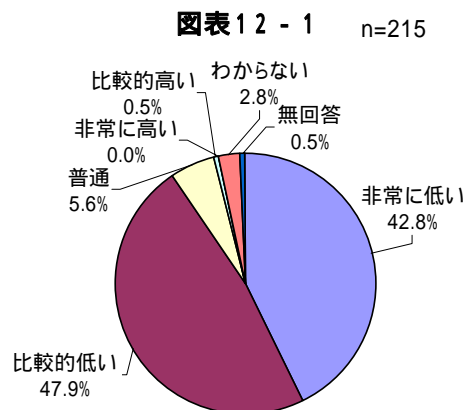
問 11 福祉職に必要なことについて

福祉の仕事で特に必要と思う事については、「経験」が 52.1%と「知識、技術」より若干たかくなった。また、「無回答」の殆どが「どちらも重要」と答えている。



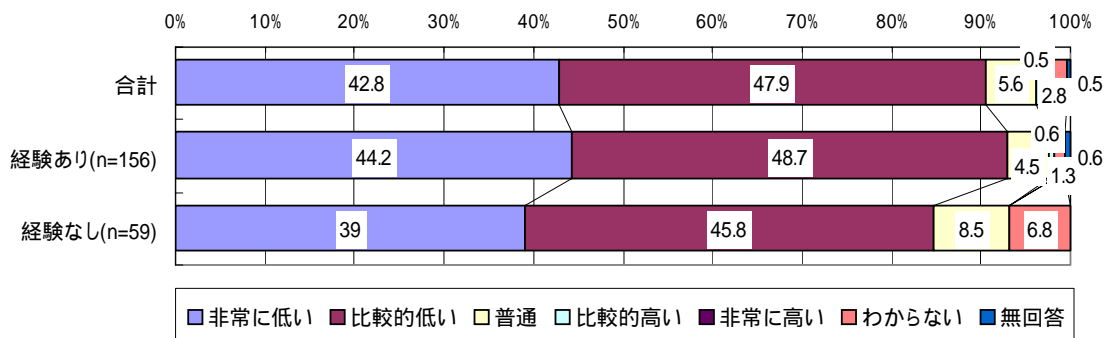
問 12 福祉職の賃金について

福祉職場における賃金については、「比較的低い」が 47.9%、「非常に低い」が 42.8%と回答しており、9 割を超える割合で、福祉職場の賃金の低さを感じていることが分かる。



賃金について、福祉経験の有無でみると、「経験あり」で「非常に低い・比較的低い」を併せると 92.9%、「経験無し」では 84.8%と経験のある人が賃金の低さを感じている割合が多いことが分かる。

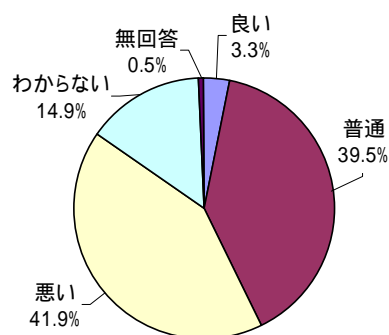
**図表 12 - 2**



**図表 13 - 1** n=215

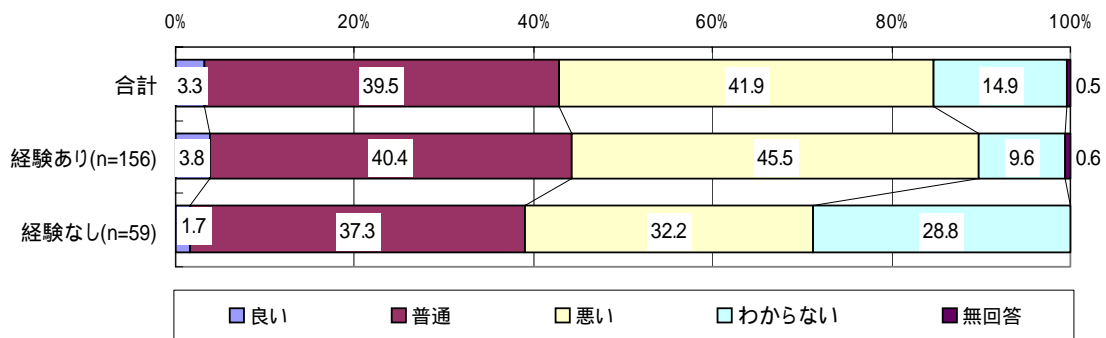
問 13 労働環境について

休日や時間外勤務等の労働環境については、「悪い環境だと思う」が最も多く 41.9%となり、次いで「普通」が 39.5%となった。「良い環境だと思う」については全体の 3.3%となった。



労働環境について、福祉経験の有無で見ると「経験あり」で「悪い」が45.5%となり、「経験無し」では「悪い」が32.2%と、10ポイント程度の開きが見られた。

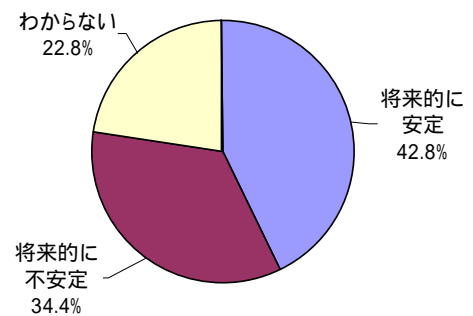
図表13 - 2



問14 福祉職の安定性について

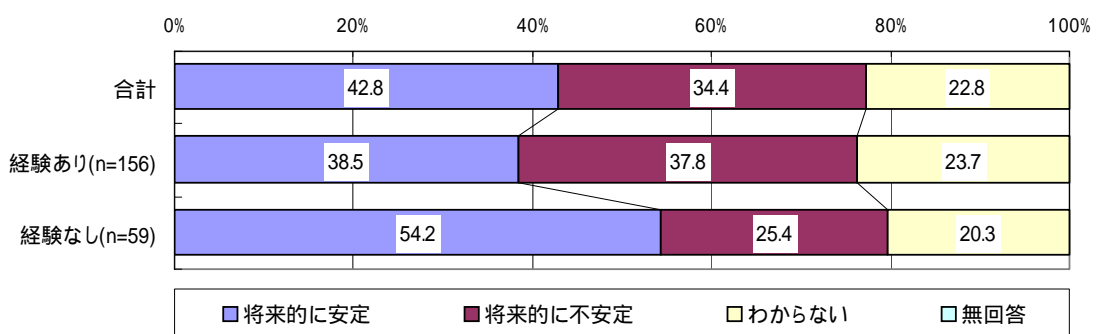
福祉職場における職業の安定性については、「将来的に安定した仕事だと思う」が42.8%、「将来的に不安定な仕事だと思う」が34.4%となった。一方「わからない」といった回答も22.8%と比較的高い数値となった。

図表14 - 1 n=215



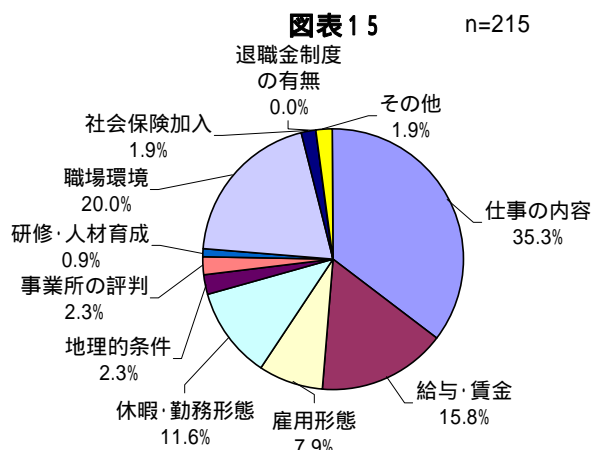
福祉職の安定性について、福祉職の有無で見ると、「将来的に安定していると思う」が「経験あり」で38.5%、「経験無し」で58%となっており、福祉職の経験のない人のほうが安定しているイメージが強いことが分かる。

図表14 - 2



### 3 . 就職活動に対する意識

問 15 就職先選定時の最優先事項について  
 就職先を選ぶうえで最も大切にする事項については、「仕事の内容」が 35.3%次いで「職場環境」が 20%、「給与・賃金」が 15.8%、「休暇・勤務形態」が 11.6%の順となった。求職者の半数以上が「給与・賃金」よりも「仕事の内容や職場環境」を重要視していることが分かる。

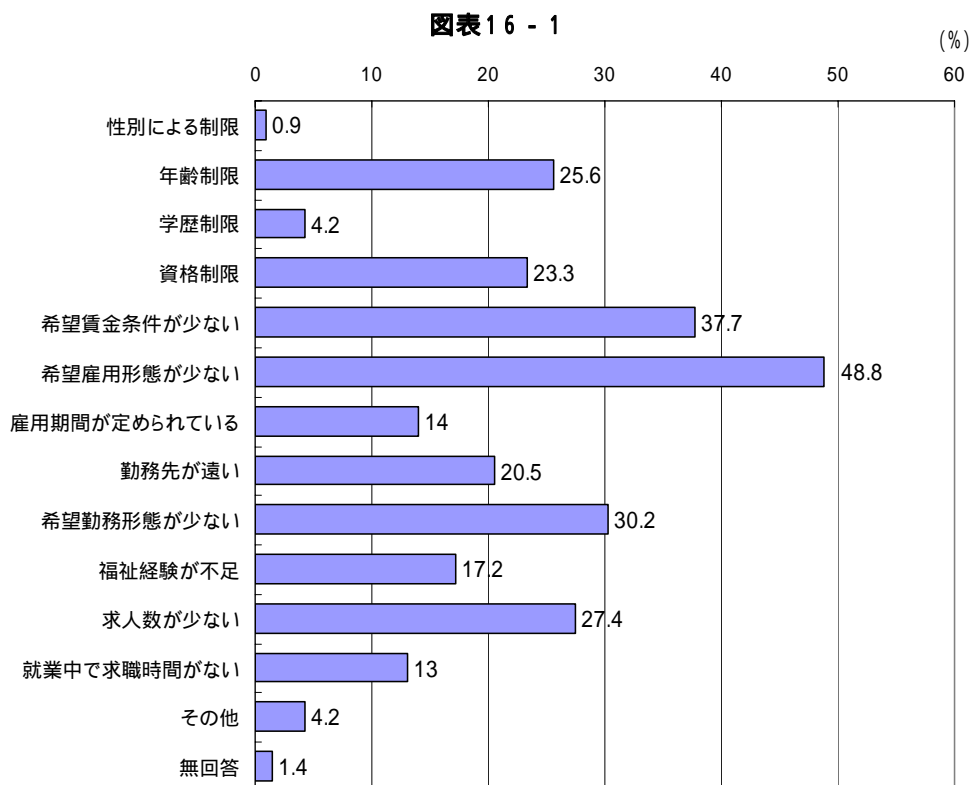


**【その他】**

- ・組織として、そこで働く人達をきちっと誠実に評価しているかどうか。
- ・人間関係
- ・1～10 全てだと思う。

問 16 就職活動の問題点について

現在、就職活動を行ううえで困っていることについては約半数の 48.8%の者が「希望する雇用形態（常勤・非常勤）が少ない」と回答している。以下、「希望に見合う賃金条件が少ない」が 37.7%、「勤務先が遠い」が 30.2%の順となった。



就職活動の問題点について、男女比で見ると、「希望雇用形態が少ない」が「女性」で、54.5%「男性」が29.2%と男性に比べ、女性の希望雇用形態が少ないことが伺える。また、「希望賃金条件が少ない」では、「女性」が32.3%、「男性」が56.3%と女性に比べ男性が希望賃金の職が少ないことが伺える。

図表16 - 2

| 上段:度数<br>下段:% | 合計  | 性別による制限 | 年齢制限 | 学歴制限 | 資格制限 | 希望賃金条件が少ない | 希望雇用形態が少ない | 雇用期間が定められている | 勤務先が遠い | 希望勤務形態が少ない | 福祉経験が不足 | 求人数が少ない | 就業中で求職時間がない | その他 | 無回答 |
|---------------|-----|---------|------|------|------|------------|------------|--------------|--------|------------|---------|---------|-------------|-----|-----|
| 合計            | 215 | 2       | 55   | 9    | 50   | 81         | 105        | 30           | 44     | 65         | 37      | 59      | 28          | 9   | 3   |
|               | 100 | 0.9     | 25.6 | 4.2  | 23.3 | 37.7       | 48.8       | 14           | 20.5   | 30.2       | 17.2    | 27.4    | 13          | 4.2 | 1.4 |
| 女性            | 167 | -       | 43   | 6    | 32   | 54         | 91         | 23           | 36     | 54         | 21      | 49      | 23          | 8   | 3   |
|               | 100 | -       | 25.7 | 3.6  | 19.2 | 32.3       | 54.5       | 13.8         | 21.6   | 32.3       | 12.6    | 29.3    | 13.8        | 4.8 | 1.8 |
| 男性            | 48  | 2       | 12   | 3    | 18   | 27         | 14         | 7            | 8      | 11         | 16      | 10      | 5           | 1   | -   |
|               | 100 | 4.2     | 25   | 6.3  | 37.5 | 56.3       | 29.2       | 14.6         | 16.7   | 22.9       | 33.3    | 20.8    | 10.4        | 2.1 | -   |
| 無回答           | -   | -       | -    | -    | -    | -          | -          | -            | -      | -          | -       | -       | -           | -   | -   |
|               | -   | -       | -    | -    | -    | -          | -          | -            | -      | -          | -       | -       | -           | -   | -   |

就職活動の問題点について、年齢別で見ると、「年齢制限がある」事に問題を感じているのが、「40歳代」で31.4%、「50歳代」で55.9%、「60歳代」で80%と年齢が高くなるにつれて、就職活動に問題があることが分かる。

図表16 - 3

| 上段:度数<br>下段:% | 合計  | 性別による制限 | 年齢制限 | 学歴制限 | 資格制限 | 希望賃金条件が少ない | 希望雇用形態が少ない | 雇用期間が定められている | 勤務先が遠い | 希望勤務形態が少ない | 福祉経験が不足 | 求人数が少ない | 就業中で求職時間がない | その他 | 無回答 |
|---------------|-----|---------|------|------|------|------------|------------|--------------|--------|------------|---------|---------|-------------|-----|-----|
| 合計            | 215 | 2       | 55   | 9    | 50   | 81         | 105        | 30           | 44     | 65         | 37      | 59      | 28          | 9   | 3   |
|               | 100 | 0.9     | 25.6 | 4.2  | 23.3 | 37.7       | 48.8       | 14           | 20.5   | 30.2       | 17.2    | 27.4    | 13          | 4.2 | 1.4 |
| 20歳未満         | 1   | -       | -    | -    | -    | 1          | 1          | -            | -      | -          | 1       | -       | -           | -   | -   |
|               | 100 | -       | -    | -    | -    | 100        | 100        | -            | -      | -          | 100     | -       | -           | -   | -   |
| 20歳代          | 64  | -       | 1    | 3    | 15   | 31         | 34         | 8            | 15     | 12         | 11      | 19      | 14          | 3   | 1   |
|               | 100 | -       | 1.6  | 4.7  | 23.4 | 48.4       | 53.1       | 12.5         | 23.4   | 18.8       | 17.2    | 29.7    | 21.9        | 4.7 | 1.6 |
| 30歳代          | 60  | 2       | 15   | 3    | 17   | 20         | 32         | 9            | 9      | 17         | 11      | 18      | 5           | 2   | -   |
|               | 100 | 3.3     | 25   | 5    | 28.3 | 33.3       | 53.3       | 15           | 15     | 28.3       | 18.3    | 30      | 8.3         | 3.3 | -   |
| 40歳代          | 51  | -       | 16   | -    | 10   | 20         | 24         | 6            | 8      | 24         | 7       | 13      | 7           | 1   | 1   |
|               | 100 | -       | 31.4 | -    | 19.6 | 39.2       | 47.1       | 11.8         | 15.7   | 47.1       | 13.7    | 25.5    | 13.7        | 2   | 2   |
| 50歳代          | 34  | -       | 19   | 1    | 6    | 9          | 12         | 5            | 12     | 12         | 6       | 8       | 2           | 3   | 1   |
|               | 100 | -       | 55.9 | 2.9  | 17.6 | 26.5       | 35.3       | 14.7         | 35.3   | 35.3       | 17.6    | 23.5    | 5.9         | 8.8 | 2.9 |
| 60歳以上         | 5   | -       | 4    | 2    | 2    | -          | 2          | 2            | -      | -          | 1       | 1       | -           | -   | -   |
|               | 100 | -       | 80   | 40   | 40   | -          | 40         | 40           | -      | -          | 20      | 20      | -           | -   | -   |
| 無回答           | -   | -       | -    | -    | -    | -          | -          | -            | -      | -          | -       | -       | -           | -   | -   |
|               | -   | -       | -    | -    | -    | -          | -          | -            | -      | -          | -       | -       | -           | -   | -   |

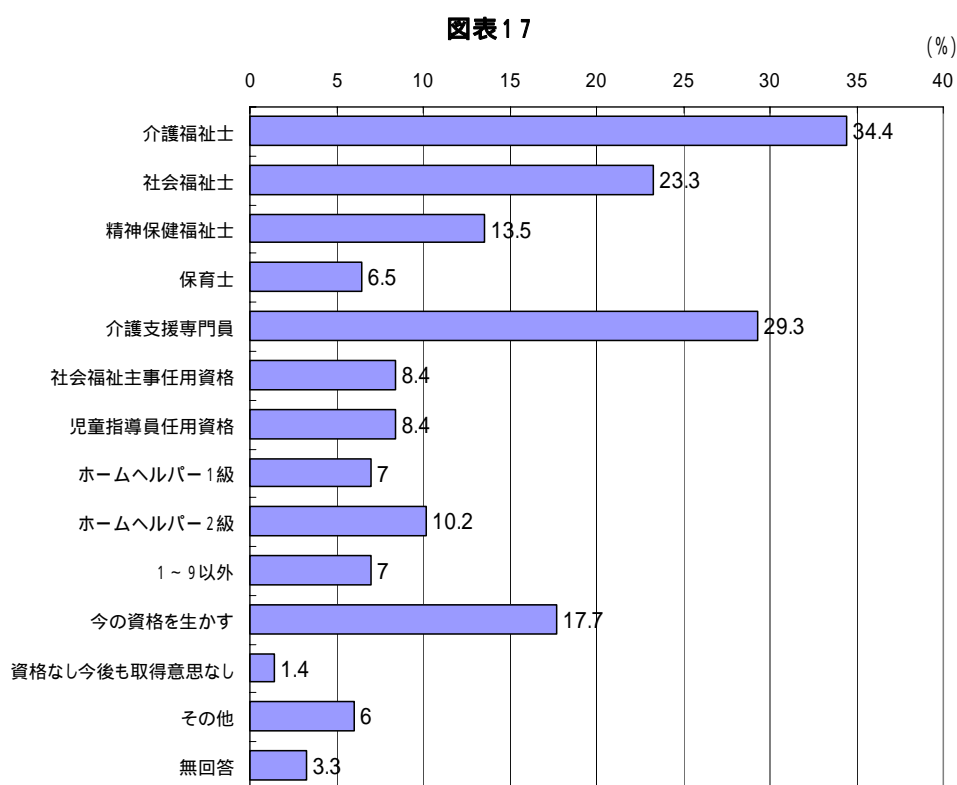
【その他】

- ・子供がいるため（2才）就職活動をする時間を取るのがむずかしい。
- ・評判の悪い職場が多く、いつも募集しているところしかない。
- ・採否結果が一週間以内となっていれば、確実にその期間の間に返答をいただけること、期日を過ぎても音沙汰が無いのは不安であることが困ることです。
- ・現在の職場に対して魅力を感じられない事、上司に対して信頼を持ってない。
- ・体調不良がまだ十分に回復していないことです。

- ・近くに人材福祉センターがない事
- ・勤務形態が希望に合っても、例えば「送迎有り」などの内容で運転手も兼ねる施設が多かったり、資格に外の職務を日常的にあてがうことへの疑問
- ・子供が保育所になじめなかったため、一般の幼稚園へ転園したので、午前中しか働けないこと。

#### 問 17 今後取得したい資格について

福祉職場への就職に向け、取得したいと思う資格について、「介護福祉士」が 34.4%と最も高く、次いで「介護支援専門員」が 29.3%、「社会福祉士」が 23.3%の順となった。また、一方で、「現在取得している資格を生かす」との回答も 17.7%あった。



#### 【その他】

- ・福祉住環境コーディネーター
- ・管理栄養士
- ・福祉住環境コーディネーター
- ・回想療法トレーナー
- ・准看護師
- ・医療事務
- ・福祉用具専門相談員
- ・理学療法士
- ・臨床発達心理士
- ・ケアマネ
- ・心理カウンセラー
- ・臨床心理士
- ・看護師
- ・主任介護支援専門員
- ・ガイドヘルパー、介護事務

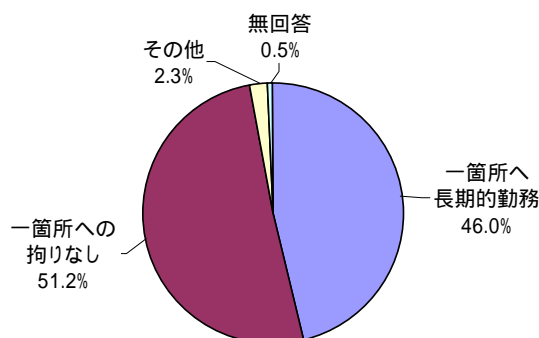
問 18 就労後の継続性について

福祉職場へ就労後の継続性については「定年まで（長期間）一つの法人で働きたい」が 46%、「一つの法人で働き続けることに拘らない」が 51.2%と、一箇所への長期的勤務希望を上回る結果となった。

【その他】

- ・ 高齢(63 才)なので、5~6 年勤めたい。
- ・ 定年まで職場が成立しているかどうかわからない。
- ・ 結婚、出産、育児などの自分の家庭を充実される為の条件があれば続けていきたい。
- ・ あまり長く働きたくない

図表 18 n=215

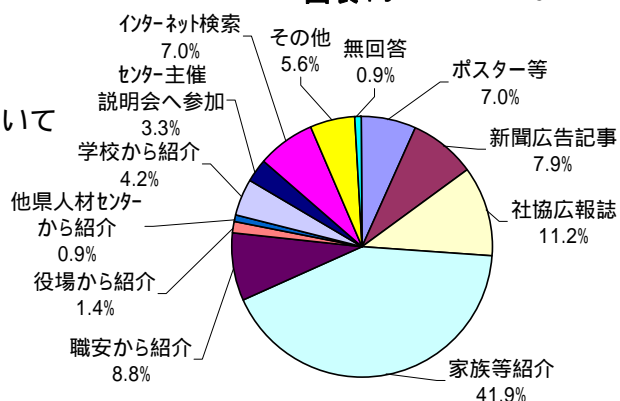


4 . 福祉人材センターの利用

問 19 福祉人材センターを知ったきっかけについて

福祉人材センターを知るきっかけでは、「家族・友人・知人からの紹介が」41.9%と最も多く、次いで「地元社会福祉協議会の広報誌」が 11.2%、「公共職業安定所からの紹介」が 8.8%と続いた。

図表 19 n=215

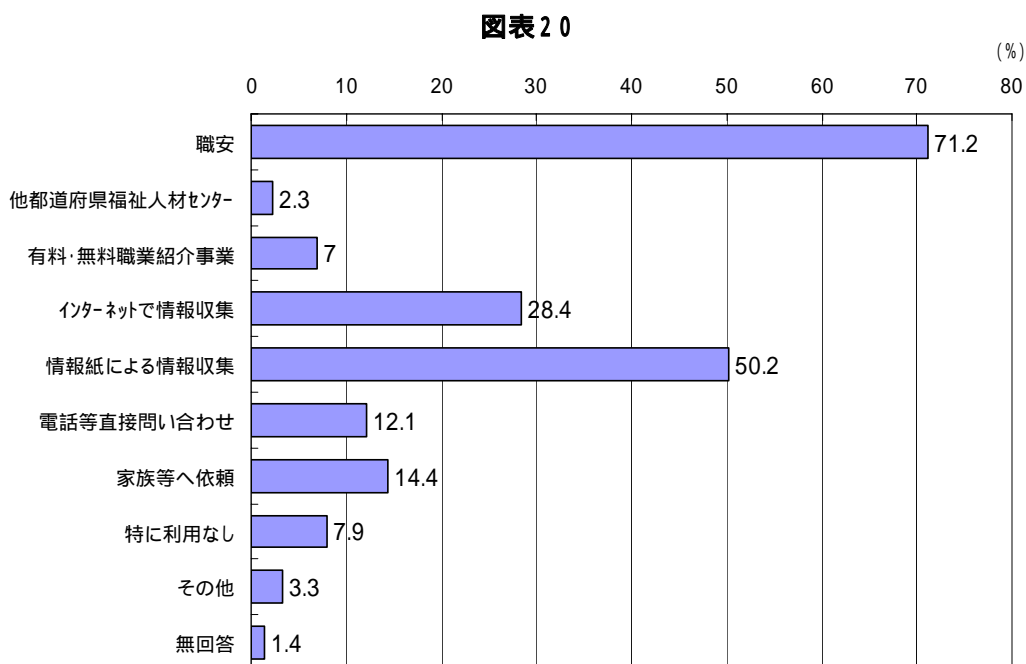


【その他】

- ・ 福祉施設勤務時に求人を出していることを知ったから。
- ・ 施設勤務した時にしった。
- ・ 直接福島県社会福祉協議会に、別の件で電話をした際に教えていただき、就職動向説明会に勤めの関係上出席出来ず、資料のみ頂きに行った。
- ・ ポリテクセンターからの紹介
- ・ ハローワークに置いてあったイベントのちらしから
- ・ ボランティアの件を聞きにきたら、あった。
- ・ 市政だより
- ・ 県就職サポートセンターより情報を入手
- ・ ナースバンクにきて

問 20 福祉人材センター以外の就職活動について

福祉人材センターの利用以外で行っている就職活動については、「公共職業安定所の利用」が71.2%と最も高く、次いで「情報誌(市町村広報誌、社協だより、新聞、折込広告等)」が50.2%、「インターネットでの情報収集」が28.4%となった。一方で、「人材センター以外に利用していない」と回答したものが7.9%あった。

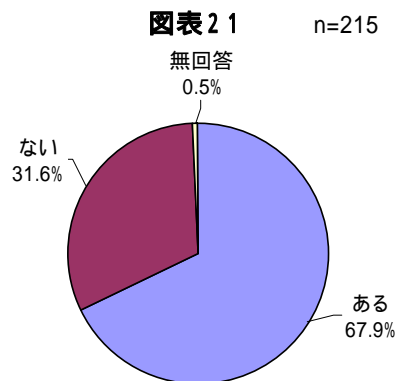


【その他】

- ・大学の就職部でのサポートを受けている。
- ・看護協会のナースバンク
- ・卒業した専門学校に情報をもらっている。
- ・福島県就職サポートセンターの利用
- ・資格取得中の学校からの情報

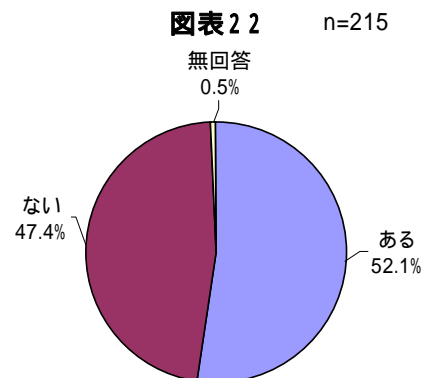
問 21 インターネット環境について

求職者が身近にインターネットを見ることが出来る環境があるかについては、「ある」と答えたものが67.9%と「ない」の31.6%を大きく上回った。



## 問 22 「福祉のお仕事ホームページ」の利用について

身近なインターネット環境の有無に関わらずインターネットで「福祉のお仕事ホームページ」を利用したことがあるかについて、52.5%が「ある」と答えており、約半数以上がインターネットからの求人検索を行っていることがわかる。



## 問 23 福祉人材センターに対するご意見・ご要望

- ・もっと福祉施設のパンフレット等、活動内容のわかる資料を置いて欲しい。求人情報の書面が、ハローワークで出されている物よりわかりにくい。(直接、施設に問い合わせる情報を得るためでしょうか?)
- ・以前利用し、わかりやすく説明して頂きありがとうございました。求人を見ていろいろと情報知ることができました。今ケアマネージャーの試験目指してがんばってます。合格したらまたお世話になります。よろしくお願いします。
- ・いつも求人情報提供いただき感謝しております。
- ・はがきで継続と送ったのに、切られてしまったことが不安です。
- ・いつもセンターにいくと、きまって募集している所がありますが、経営者の方の人材教育もしていただきたい。すぐやめるのにはわけがあり、賃金、環境も考えてほしい。頭ごなしで物をいったり、サービス残業をさせたり、「次の人がいるからそれでいい」と考えている経営者が多い。自分の家族、親戚が、そして自分が、利用するか?と思った時、入りたくない所が多い。若い福祉の仕事をしている方には、明るい環境、この仕事が終われば楽しみが待っている環境。
- ・ハローワークの求人より件数が少ないと感じる。
- ・福祉や医療の資格、経験にこだわらず、様々な社会経験をする有能な中高齢者を、有効に活用する方策を、地域の各機関や団体、施設に提案していくような取り組みを考えてみてはいかがでしょうか。
- ・年齢的にも限界に近いので、本年こそ納得の行く職場に就職したいと思っておりますので、今後ともよろしく御願い致します。
- ・とてもいい所だと思います。このような機関を多くの方が利用していただけるとよいと思います。
- ・県内の情報が見れるのが大変助かります。登録後に何度も連絡の封筒が届き、ありがたく思います。今後も利用させて頂くことがあると思いますので、宜しく御願い致します。
- ・求職登録者となったが、いつ招待状を発行されるか分からないので、不安である。他に就職活

動をした方が良いのか考えてしまいます。

- ・ 自宅から通勤出来る範囲で、正規職員の求人があった時は、おしえてほしい。
- ・ 63 才ですが体力的にはまだまだいけると思っています。70 才迄働きたいと思っています。よろしくお願ひ致します（パート希望）
- ・ 現在地域包括支援センターに臨時職員として勤務中ですが、なかなか正社員になるのは困難な状況です。今年の 8 月には契約が切れてしまい、また職探しをしなければなりません。社会福祉士の資格を活かせるような仕事がしたいと考えておりますので、情報の提供をお願ひ致します。
- ・ 土日等の情報公開、利用時間の延長（7：00 位まで）、本気で探しているのに情報を随時送ってほしい。
- ・ 資格についての受験対策講座などがあつたら良いと思う。各福祉施設の労働条件、環境が悪くなっているとききますが、現実問題やはりその施設さんの質や社会的な福祉職の位置付けも関係していますが、イメージアップや求職者のやる気をだす為、もう少し福祉職の魅力を人材センターから発信して頂けたらいいと思います。
- ・ 昨年、数ヶ月間登録し、何通も紹介の求人情報を送っていただきました事感謝いたします。現在、親の介護や農業をしながらのパート就労は難しいのかもしれない。私の思う週 2、3 回で 1 日 4、5 時間以内というのはなかなかみつかりませんでした。ただ本当に仕事しようと思えば職はあるのだなど。今はムリかもしれませんが、またお世話になるかもしれません。ありがとうございました。
- ・ 月に一度だけでなく、二回くらい会津に来てほしい。
- ・ 就職活動中は大変お世話になり、どうもありがとうございました。本当に心強かったです。就職が決まってから、ちゃんとお礼を伝えることが出来なかったのが、この場を借りて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。
- ・ 求職、求人情報の他に、研修などスキルアップの講座や、ボランティア情報なども広く知りたいと思います。よろしくおねがいたします。
- ・ 「介護福祉士」としてこの資格を生かすことが出来ないで、ホームヘルパー 2 級時点から現在迄同じ、生活援助（訪問介護）のみ 7 年間、いろいろの研修に参加し、自己研鑽の為日々勉強しているが、時間も無く、中々自分でさがすことも出来ず、1~2 度市の高齢者就職課へ出向きましたが、ありませんでした。県福祉人材センターより各市町村への働きかけ等があり、高齢層でも介護受けることでなく、介護をしてやりたい方に職の斡旋をしていただければ、介護保険の赤字も解消出来るのではないかと思う。小さいことではあるが、これが大きな成果に繋がるのでは。
- ・ いつもお世話になっています。授産所で約 4 年勤めましたが、契約年数に上限があり、やむなく他のパート（福祉関係では無い）で仕事しております。これからも求人情報をよろしくお願ひ致します。
- ・ 現在就業中のため、就職活動をする時間がとれず苦労しています。求人情報を教えていただき、とても助かっております。
- ・ 紹介数が少なく、親身になってくれる気が全くしない。
- ・ 窓口のご担当者様は丁寧に対応いただきましたが、結果的に希望の職がなく異業種で働いてい

ます。しかし期間が限定の仕事なので、3月末日までの契約でまたすぐ、仕事を探さなくては  
いけません。もう少し積極的に求人紹介をお願いしたいと存じます。

- ・ 求人募集している施設が社協の施設がほとんど。社協の施設は、雇用期間があり敬遠してしま  
います。民間の施設の求人もあったらもっと活用したいと思います。
- ・ 働きたいと思う側の立場に立って、アドバイスして下さることにいつも感謝しています。5年  
近く前のことですが、「福祉の仕事体験学習」に参加したことで自分が勉強したい道もわかり、  
就職につながったことがありました。体調を崩し、退職に現在は至っていますが、貴重な機会  
をいただいたと思っています。今後の再就職も検討中ですが、私個人だけでなく、体験学習会  
等々を必要としている方も多いのではないかと考えます。また開催されることがありましたら、  
とてもありがたいです。
- ・ 実は求職手続後、就職が決まり、現在勤務しているのですが、就職決定の際、御社に送付する  
為にいただいていた葉書を紛失してしまい、ご連絡せず、大変失礼しております。(後日、お電  
話したいと思っています。すいません)このシステムを簡略化していただくと、他の方も同  
じ考えの方がいるかもしれません。
- ・ 新しくできる施設の求人の情報が人材センターから知らせがあると良い。センターからの情報  
より、うわさから得る情報が多く、求人の期限が(申込)切れてから知るので、とても残念に  
思うことがある。保育士の情報が欲しい。いつも丁寧な対応などを嬉しく思い、また利用した  
いと思える。
- ・ 家ではインターネットが使えないため、人材センターさんからの迅速な情報提供をいただき、  
就職活動ができることに大変感謝しています。保育士の求人を探しているのですが、なかなか  
情報が少なく、困っているところです。難しいとは思いますが、もう少し求人情報が多いと助  
かります。今後ともよろしくお願い致します。
- ・ 福祉人材センターで紹介されても、事業所ですっていただけない時が有ります。紹介する時は  
ハローワークみたいに電話で確かめてから紹介していただきたいと思いました。この仕事は一  
般にやっている人は少なく、どこでも困っているみたいなので、しんけんになって紹介してほ  
しいです。難しい事はどこにいても(人間関係)ですね。私はがんばっています。私は福祉  
にはすごくほこりを持って、平成6年3級ヘルパーからがんばっています。(けいけん)なくは  
いって来ても、2級持っていて仕事が出来ない人がたくさんいます。大事な事は愛情を持っ  
てやる事だと私は思いました。家族にも愛情なく、施設にも愛情なかったらどこにいったらと  
考えることがあると思います。私は愛情持ってほこりを持ってやっています。これからもやり  
たいと考えています。
- ・ 月に1回土曜日に開設してもいいと思う
- ・ お蔭様を持ちまして、地元の精神障がい者を対象とするグループホームを運営している法人に  
就職することができました。ありがとうございました。今後、自立支援法の改正により、障が  
い者を取り巻く環境もますます変わってきます。私も色々変わっていく環境で、より良い支援  
ができるよう勉強していきます。
- ・ もっと、みぢかに職業紹介事業所がみつければいいと思う。自分としては安定した収入ができ  
ればと思っています。

- ・今回介護支援専門員の試験に合格しましたが、本当に自分がやりたい仕事って何？と考えてしまいました。山間部の老人福祉に少しでも手伝ってあげたいです。
- ・面接などをすると、公表された内容と相違がある場合があるので、ちゃんと調べてほしい。
- ・1の調査目的に「最近の雇用情勢の改善等に伴い」とありますが、まったく改善してないです。
- ・私の場合、新聞広告欄で知り、TEL連絡後（TEL対応で感じがわかる為）福祉人材センターを訪問しました。親切丁寧に対応して頂き、迅速な職業紹介、おかげ様で再就職する事が出来ました。（有難うございました。）スタッフの方々も明るく、しっかりと対応されており、とても公的機関とは思えない、良い雰囲気の仕事所でした。（来訪者に思いやりの有る職場だなと感じました。）
- ・結果的にはハローワーク紹介の事業所に就職しましたが、面接の機会を与えて頂き本当にありがたく思っております。紹介頂いた事業所での面接は決して無駄ではなかったと思います。ありがとうございました。
- ・地域（自宅）が県中なのに、県北の情報が多い。
- ・なかなか情報収集は大変な際、いろいろな紹介が丁寧に紹介頂き助かります。
- ・気軽に利用できるのがいちばんです。勤務してみて、継続できない事情がでてくるのが結構あります。何度も利用するのが悪いと思ってしまいます。できるだけ長期に勤務したいとは思っていますが、いつでも利用していいんですよというメッセージを頂けると安心します。
- ・求人票に記入されていることと入社してみるとちがう。ウソのない求人票であってほしいです。
- ・福祉の職場の体験会・見学会等がもっと多くあると、福祉職場未経験の者としてはありがたいです。
- ・以前就職活動の際、福祉人材センターに伺いました。不安な気持ちで伺ったのですが、「求人は結構ありますよ」と優しく声をかけて頂き、不安な気持ちが軽くなりました。その節はありがとうございました。又、就職活動中は毎日のようにインターネットで「福祉のお仕事ホームページ」で求人情報を検索していました。自分の都合の良い時に自宅で求人情報が見られるので、心強かったです。
- ・福祉職に就いて5年の経験の浅い者が、いろいろと書いてしまい、申し訳ありません。今回のアンケートの主旨、実施、求職中の者にとっては感謝の気持ちでいっぱいです。現在、神奈川県で保育士として仕事をさせていただいています。いつか福島に戻って福祉の仕事がしたいと思いつつ、“やりたい仕事を見つけられない”という理由にすぎり、甘い気持ちでの就職活動を続けていました。自分の考え、やりたいこと、理想と現実、整理して活動して行こうと思っています。今後ご支援よろしくおねがいいたします。
- ・登録期間をもっと長くしてほしいです。
- ・一、賃金が低いにもかかわらず、残業代（時間外）が出ない施設が多い。二、契約・パートのみで40代になると正職員（ヘルパー1級取得では）の採用枠が少ない。三、上記二の要件を満たす企業でも、自宅より遠方にあるため不便（交通手段）である。四、知人の人で、上記二の要件（正規職員雇用）で職場を転職したが、「何年たっても正規採用されない。」との契約違反としか思えない施設が多い。（採用資料に正規採用をうたっている場合が多い。例外は新規に立ち上げた施設のみ）
- ・求職登録の更新手続きを簡単にしてほしいです。（1回目はハガキでできますが、2回目は再び

登録票に記入しなければならないので)最近利用できていないのでよく分かりませんが、月 1 回の地域での仕事の相談会の時間をのばしてほしいです。

- ・求職の巡回相談(?)の登録時の対応が悪く残念に思う。「福祉人材」のセンターであれば尚更 接遇等しっかりしていただければと思う。
- ・福祉の講習会などを行ってほしい。
- ・福祉人材センターの窓口(相談してくれる方々)は福祉の仕事の経験はあるのでしょうか?
- ・もっと頻繁に福島市以外でも、相談や求人情報の閲覧ができる機会があればいいと思う。
- ・もう少し、福利厚生が充実している職場の情報と、職場・人間関係の情報を提供してほしい。 介護技術を勉強できる、セミナーなどを開いて欲しい。よろしくお願い致します。
- ・福祉関係の仕事を 25 年以上していて、職は同じでも 3 回転職しました。いつも知人や紹介だったので、今回初めて人材センターを知りました。数多くの資格と経験が、仕事を見つけるには、特に必要と感じました。
- ・私は、今身体障害者就業支援、生活支援センターに登録をしているが、先日、就職支援センターの支援員の方が、知的障害者の方に対し、こう言う表現をした。それは右手人指し指で頭を軽く数回たたき、頭がいかれていると表現したのである。いくら知的障害をお持ちの方でも、介助を必要とする人々が自分の能力を活用しながら、自分らしく尊厳を持ち自立しようとしているはず。身体の不自由さにより出来ないと決め付けず、「やってみる。」とやっていることにチャレンジし、使ってみて使用方法を考え、アドバイスするのが支援委員の役割ではないかと感じている。いざ、職業安定所に障害者就業支援センターの登録の是非を伺うと、自分のペースで就職活動をしたいのなら、抹消してもいいし、就業支援は登録者だけと言葉が返ってきた。私は、軽々と抹消という言葉が発せられたことに驚きを感じている。だからこそ、私は「福祉における尊厳をもち自立」という言葉の深意たるものを考えてほしいし、もっと深く理解してほしい。これから迎える少子高齢化社会に向けても、如何わしい表現はしてはならないと思っている。
- ・仕事が終わってからだと時間的にセンターを利用できないのが残念です。福祉の仕事がピックアップされているので、とてもありがたい場だと思います。
- ・現在仕事をしているため、土日や午後 5 時以降も行なってもらえるとうれしい。普段はこれない。せめて土曜日の午前中だけでもありがたいです。
- ・新聞等にも広告を掲載してほしい。
- ・希望勤務地以外の求人情報も郵送されてきていたので、近い勤務地の紹介が殆どなかった。1 日に何通も 1 枚ずつ入った封筒が郵送されてきていたので、通信費の無駄が多いので、良く確認して欲しいと思う。
- ・福祉の仕事につきたいと希望している方には、大変に役にたっています。このまま、目ざしている求人の方々のために、希望にそえるようおねがいします。
- ・50 代でも仕事が見つかればいいなと思っています。

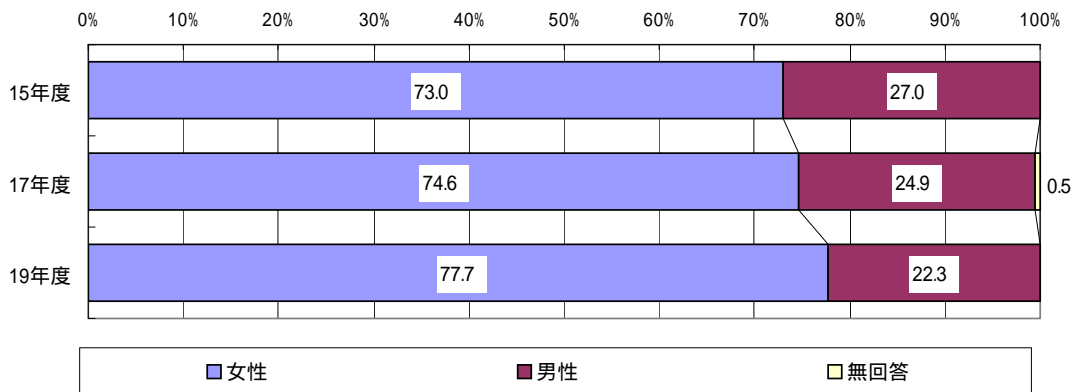
調査結果（平成 15 年度・17 年度・19 年度比較）

## 過去 3 回分比較 調査結果

### 問 1 性別について

求職者の男女の比率については、19 年度調査でも女性が 7 割を超えており、依然として女性の割合が高くなっている。

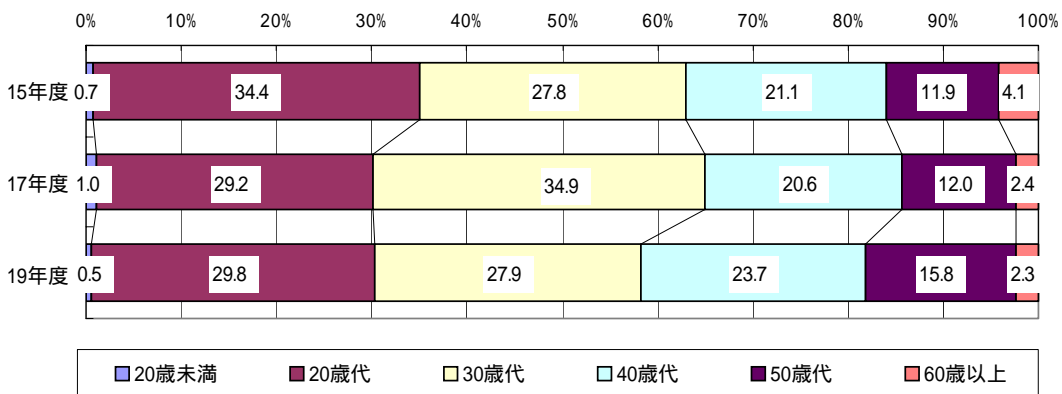
図表 1



### 問 2 年齢について

年齢別で見ると、過去 2 回と比較しても大幅な違いは見られなかったが、40 歳代・50 歳代の割合が若干増えている。

図表 2

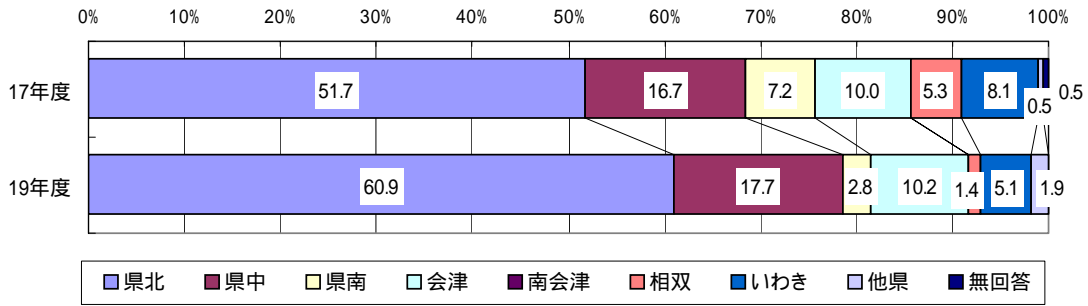


### 問 3 求職者の居住地について

全体の 6 割が県北地域に居住しており、**求職者の地域的偏りが見られる。**

県中・県南（中通り）だけで 8 割以上となっている

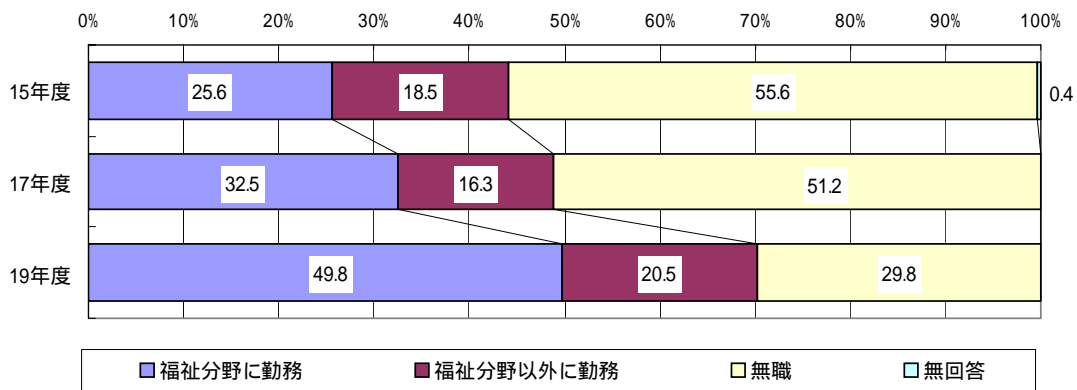
図表3



問4 現在の就労状況について

前2回と比較し、福祉分野に勤務している割合が約5割と高くなっている。一方、無職の割合が過去に比べ20ポイント程度少なくなっている。

図表4

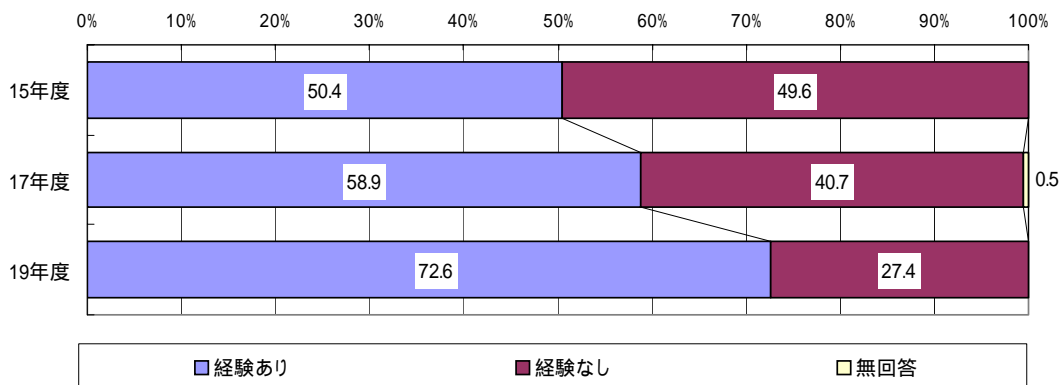


問5 福祉の勤務経験について

経験ありの割合が年々高くなってきており、19年度調査では7割を超えた。

問4、問5から求職者の傾向として、現在福祉分野に勤務しているが、何らかの理由により転職したいと考えている割合が高くなってきていると考えられる。

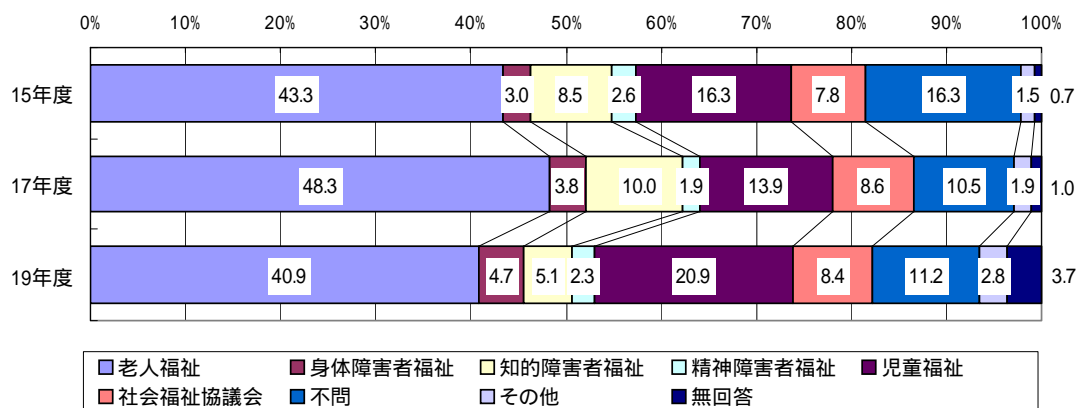
図表5



### 問6 希望する分野について

分野別の割合について、大きな変化は見られないが、依然として老人福祉分野希望が割合的に高くなっている。

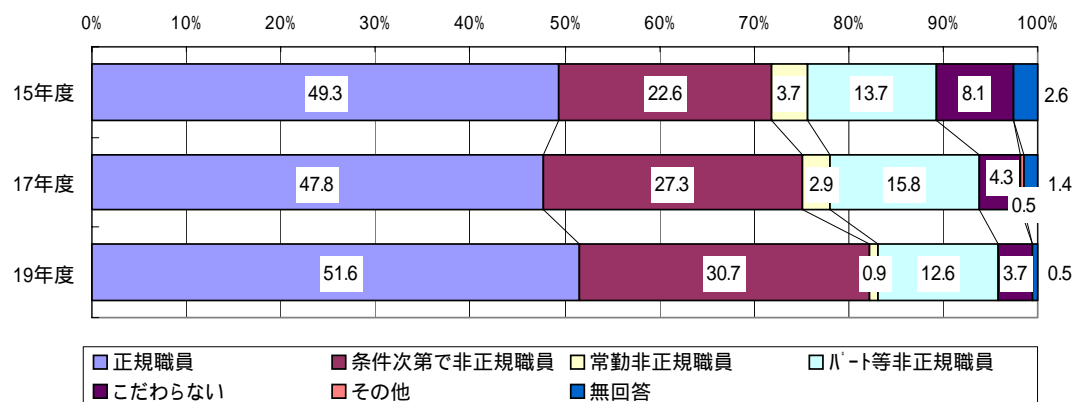
図表6



### 問7 希望雇用形態について

正規職員・正規職を希望するが条件次第で非正規と回答した割合が併せて8割を超える。

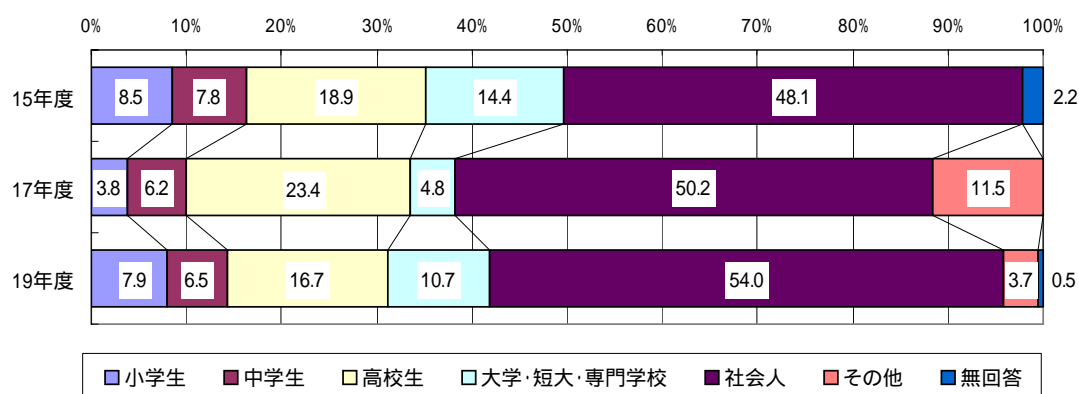
図表7



### 問8 福祉に興味を持った時期について

興味を持った時期について、各段階で見ると過去2回に比べ大きな割合の変化はないが、社会人からと答えた割合が増えているのに対し、学生からと答えている割合が若干減ってきている。

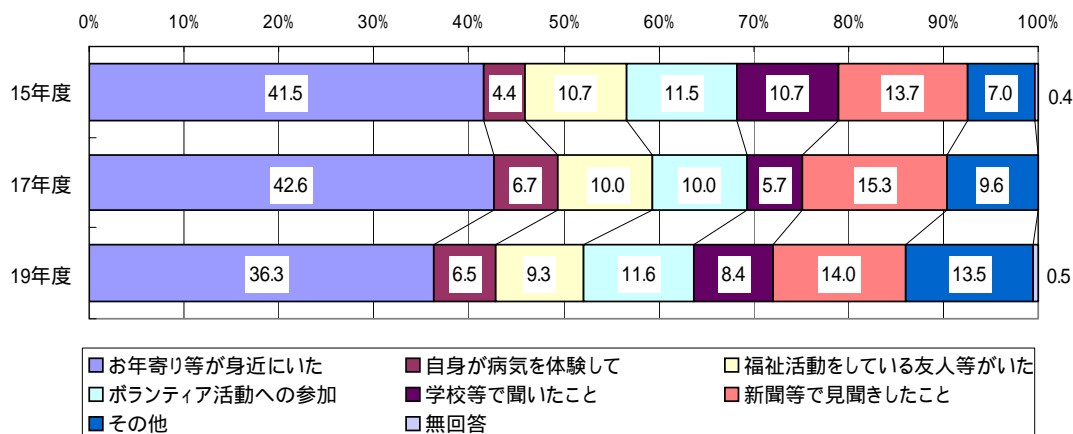
図表8



問9 福祉に興味を持ったきっかけについて

福祉に興味を持ったきっかけについては、過去2回と比較しても大きく変化したところはないが、「お年寄り等が身近にいた」と答えた割合が過去2回よりは若干減っている。

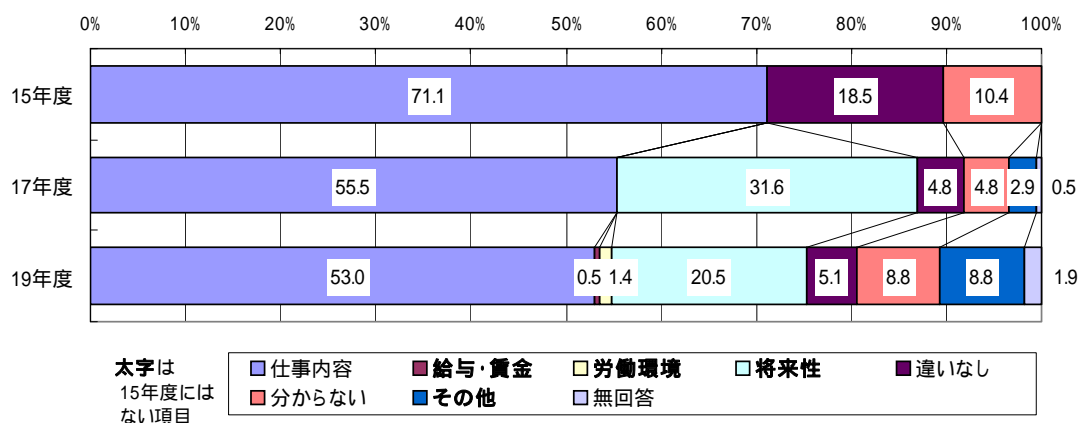
図表9



問10 福祉職の魅力について

仕事内容が5割を超えているが15年度と比較すると20ポイント程、下がっている。また、将来性についても前回より10ポイント程、下がっている。

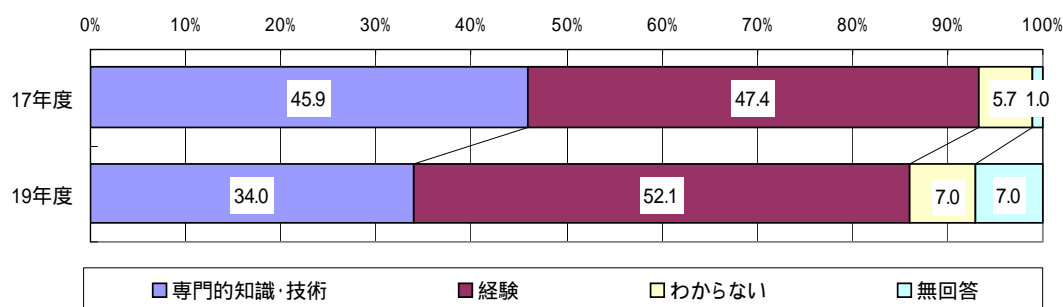
図表10



問 11 福祉の仕事に必要と思うところについて

無回答についての主な理由として、専門的知識・技術、と経験は両方必要と回答している。

図表 11

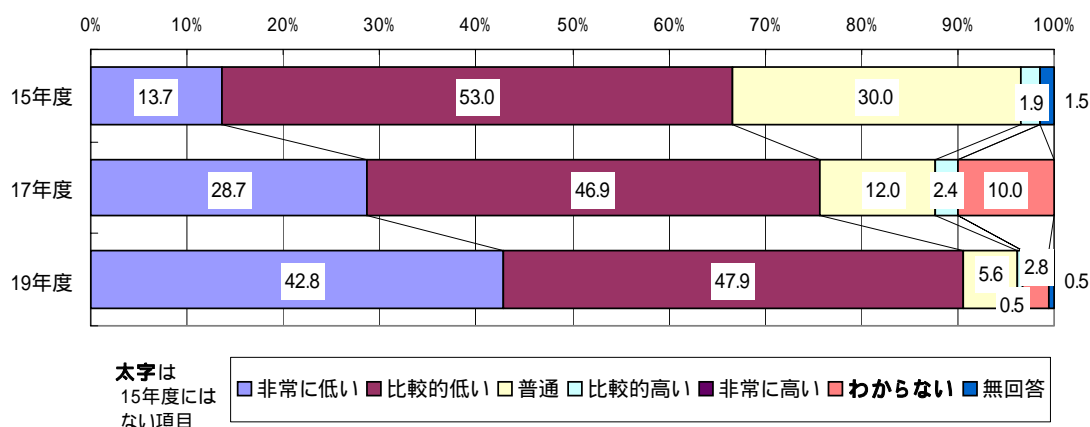


問 12 賃金について

約 9 割が非常に低い、比較的低いと回答している。

その中でも非常に低いと回答した割合が年々高くなっている。

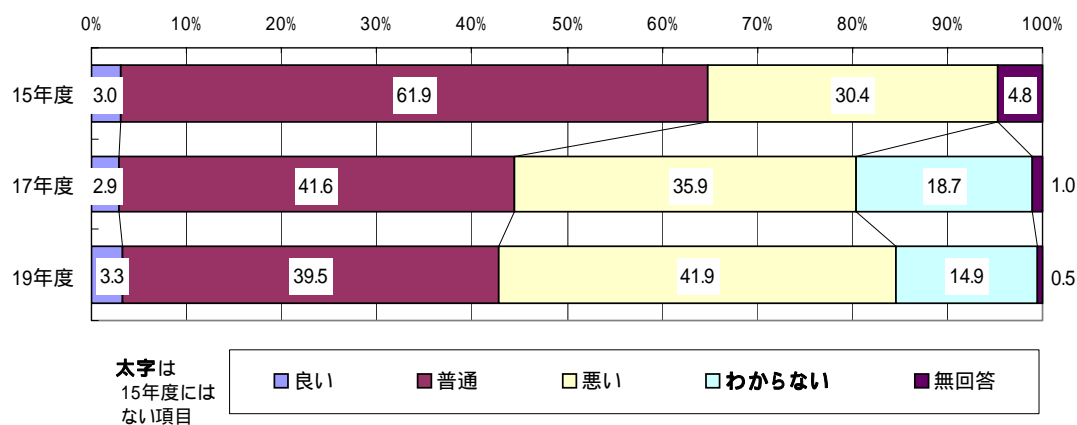
図表 12



問 13 休日等の労働環境について

普通と回答した割合が年々低くなっている一方、悪いと回答している割合が年々高くなってきている。

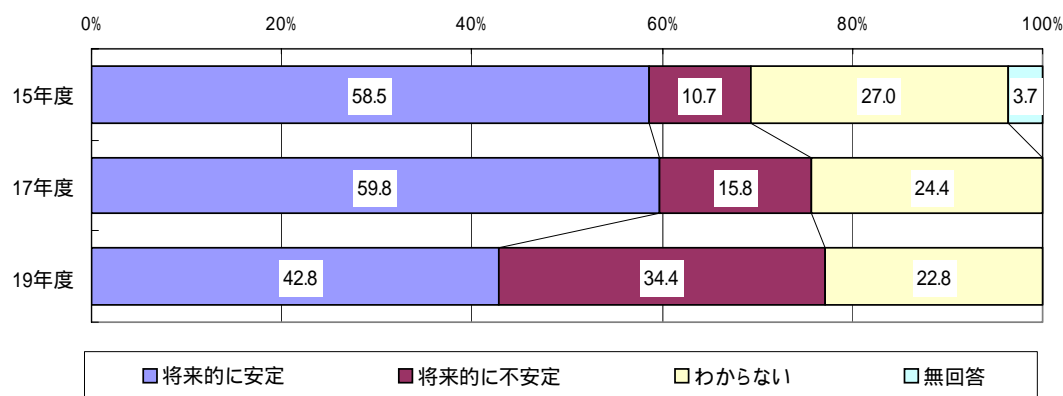
図表 13



問 14 将来の安定性について

将来的に安定と回答した割合が前回から 15 ポイント程度低くなっている。一方、将来的に不安定と回答した割合が年々増えてきている。

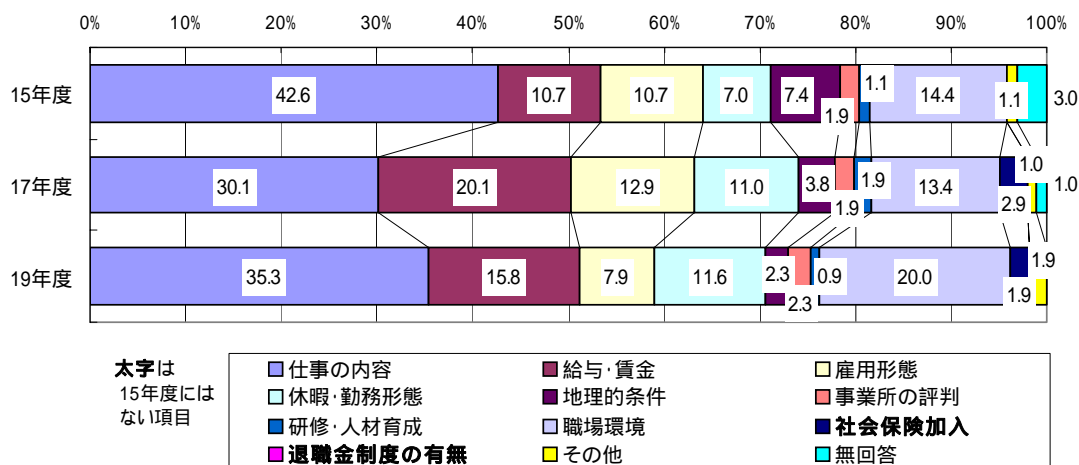
図表 14



問 15 就職先選定での最優先事項について

仕事の内容と回答した割合が一番高くなっているが、給与や雇用形態と比べ職場環境と回答している割合が高くなってきている。

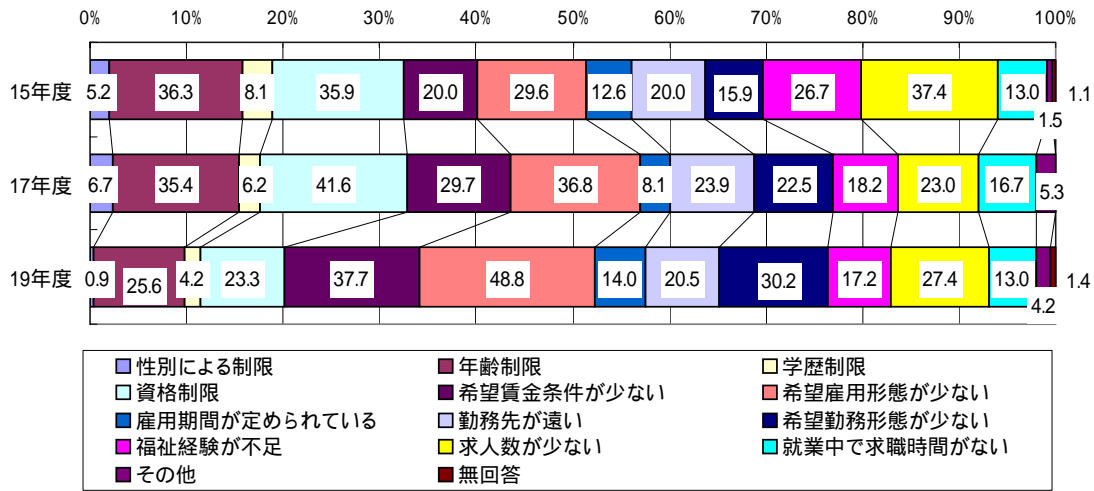
図表 15



問 16 就職活動で困っていることについて

希望雇用形態が少ないと回答した割合が 5 割近くあった。また、希望賃金条件・勤務形態についても 3 割を超えており、問 15 での就職先選定の最優先事項との回答に反した意向となっている。

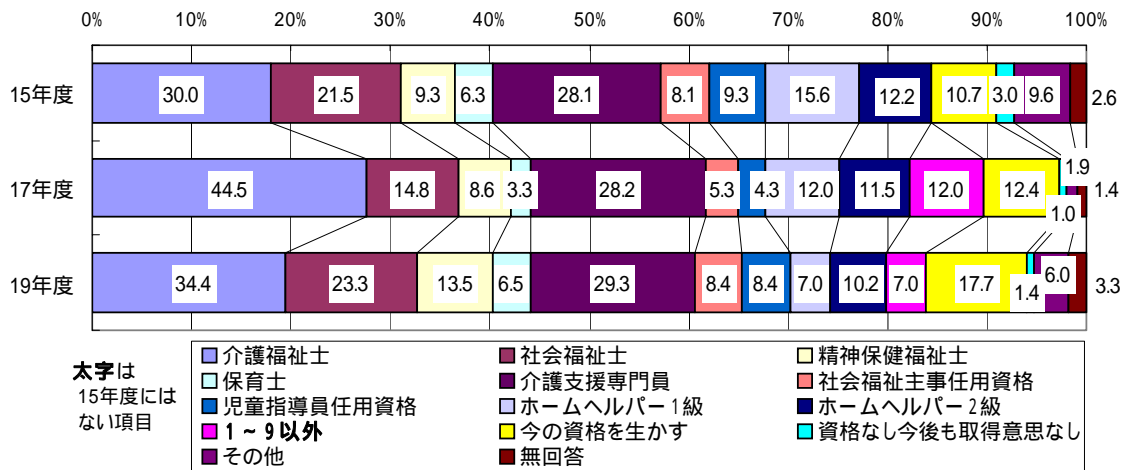
図表16



問17 今後取得の希望の資格について

今後取得したい資格については、過去2回と同様「介護福祉士」「介護支援専門員」「社会福祉士」の割合が高いが、「精神保健福祉士」が以前よりは割合が高くなってきている。一方「今の資格を活かす」との答えも年々増えている。

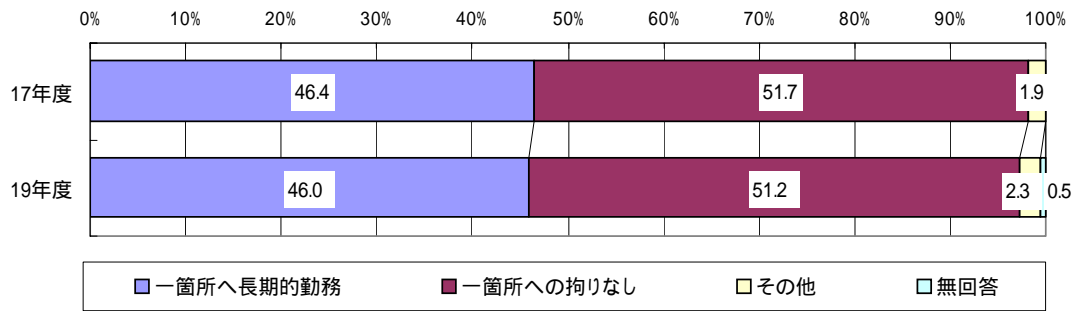
図表17



問18 就労後の継続性について

17年度との比較であるが、割合としてはあまり変わっておらず、一箇所への長期的勤務より拘りは無いとの回答が若干上回った。

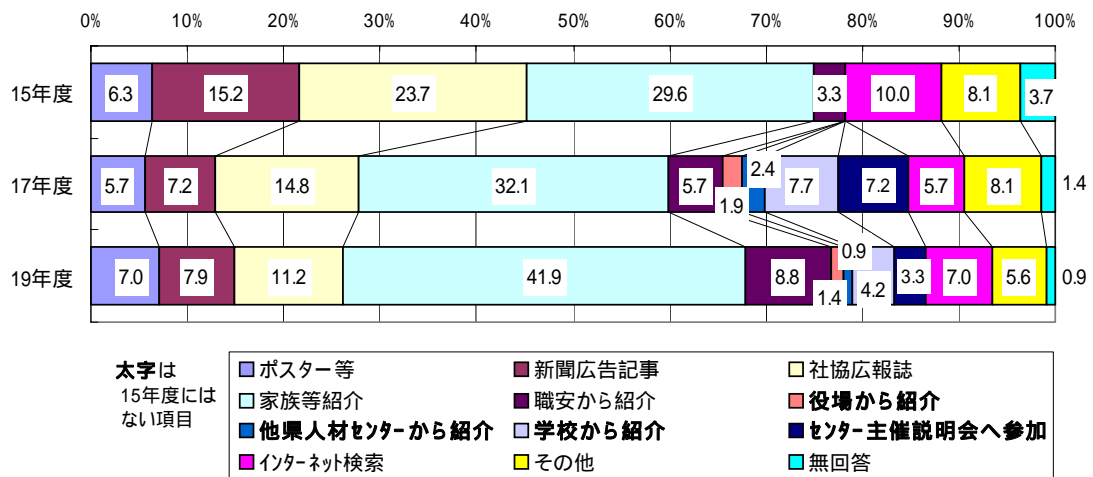
図表 18



問 19 福祉人材センターを知ったきっかけについて

福祉人材センターの利用については「家族等紹介」「職安から照会」の割合、が年々増えている一方、「新聞広告記事」「社協広報誌」の割合が減ってきている。

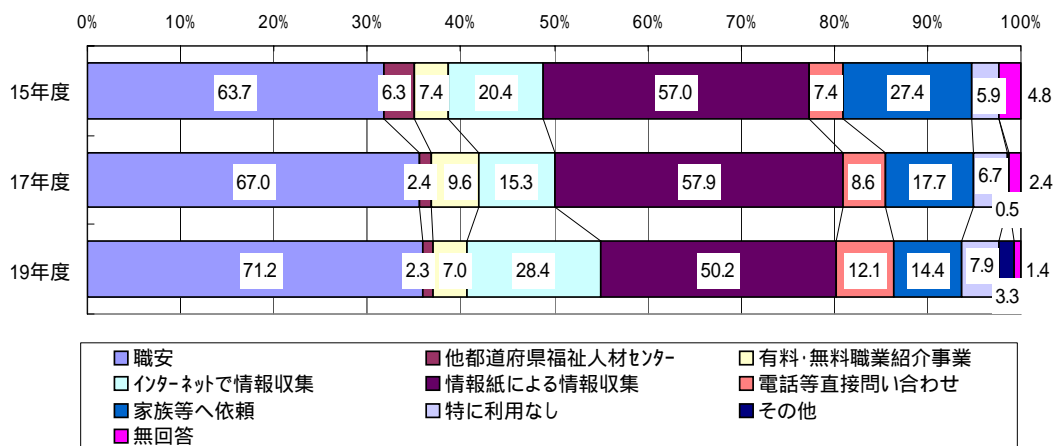
図表 19



問 20 福祉人材センター利用以外の就職活動について

人材センター以外で他にどのような就職活動を行っているかについては、過去と比較しても「職安」「情報誌」「インターネット」の順となっている。「インターネット」と回答した割合は 17 年度と比較し大幅に増えている一方「家族等への依頼」が年々減少してきている。

図表 20



調 查 票

# 平成19年度 求職登録者に対する意向調査 調 査 票

本調査票に必要事項を記入のうえ、本センター宛返送くださいますようお願いいたします。

なお、記入にあたりましては下記にご留意ください。

本調査は、求職者の考え方（意向）の全体的な傾向を把握することを目的としております。集計結果は全て統計的に使用し、調査目的以外には一切使用いたしません。

- 記入上の注意点 -

1. 回答にあたっては、ボールペン等（鉛筆不可）を使用し、はっきり記入してください。
2. 基本的にあてはまる選択肢の番号に を記入してください。また、「その他」を選択した場合や「自由回答」の設問の場合は、具体的に記入してください。
3. 回答した調査票は、同封の返信用封筒を使用し、当センター宛返送してください。

**回答期限：2月10日（日）必着**

4. その他、ご不明な点については、下記までお問い合わせください。

社会福祉法人 福島県社会福祉協議会 福祉人材センター  
〒960-8141 福島市渡利字七社宮111（担当：渡辺、大山、菅井）  
TEL：024-521-5662 FAX：024-521-5663  
Email：jinzai@fukushimakenshakyo.or.jp

## 【基本属性】

基本的な状況（属性）に関する設問です。あなたの現在の状況についてお答えください。

<問1> 性別について、該当する番号に を付けてください。

- 1 . 女性            2 . 男性

<問2> 年齢について、該当する番号に を付けてください。

- 1 . 20歳未満            2 . 20～29歳            3 . 30～39歳  
4 . 40～49歳            5 . 50～59歳            6 . 60歳以上

<問3> お住まいの地域について、該当する番号に をつけてください。

- 1 . 県北            2 . 県中            3 . 県南            4 . 会津  
5 . 南会津            6 . 相双            7 . いわき            8 . 他県

<問4> 現在の就労状況について、該当する番号に を付けてください。

- 1 . 福祉分野の職場に勤務している  
2 . 福祉分野以外の職場に勤務している  
3 . 勤務していない（無職である）

<問5> 福祉分野における勤務経験について、該当する番号に を付けてください。

- 1 . 勤務経験あり            2 . 勤務経験なし

<問6> 福祉の仕事をするうえで希望する分野について、該当する番号一つに を付けてください。

（第1希望のみ選択）

- 1 . 老人福祉            2 . 身体障害者福祉            3 . 知的障害者福祉  
4 . 精神障害者福祉            5 . 児童福祉            6 . 社会福祉協議会  
7 . 不問            8 . その他（            ）

<問7> 福祉の仕事をするうえで希望する雇用形態について、該当する番号一つに を付けてください。

- 1 . 正規職員を希望する。  
2 . 正規を第一希望とするが、その他の条件によっては非正規でも良い。  
3 . 臨時・嘱託など常勤の非正規職員を希望する。  
4 . パートなどの非常勤職員を希望する。  
5 . 雇用形態にはこだわらない。  
6 . その他（具体的に            ）

## 【福祉の仕事に対する考え方について】

福祉および福祉の仕事に対する基本的な考え方について把握するための設問です。あなた自身の考えをお答えください。福祉分野の経験がない方もお答えください。

<問8> 福祉の仕事をしたと思ったのはいつ頃ですか。該当する番号一つに を付けてください。

1. 小学生の頃
2. 中学生の頃
3. 高校生の頃
4. 大学・短大・専門学生の頃
5. 社会人になってから
6. その他（具体的に )

<問9> 福祉の仕事に興味を持つことになったきっかけは何ですか。該当する番号一つに を付けてください。

1. お年寄りや障がいを持つ方が身近にいたこと
2. 自分自身が病気等の体験をしたこと
3. 福祉活動をしている家族や友人がいたこと
4. ボランティア活動に参加したこと
5. 学校での授業やその他の講習会で聞いたこと
6. 新聞やテレビ、雑誌などで見たり聞いたりしたこと
7. その他（具体的に )

<問10> 福祉の仕事の魅力について、最も強く感じるところを下記から選び、該当する番号一つに を付けてください。

1. 他の仕事に比べて、仕事内容に魅力がある
2. 他の仕事に比べて、給与・賃金に魅力がある
3. 他の仕事に比べて、労働環境（勤務時間や休日等）に魅力がある
4. 他の仕事と比べて、仕事に将来性がある
5. 他の仕事との違いは感じない
6. わからない
7. その他（具体的に )

<問11> 福祉の仕事について特に必要と思うところを下記から選び、該当する番号に を付けてください。

1. 専門的知識・技術が必要な仕事だと思う
2. 専門的知識・技術よりも経験が必要な仕事だと思う
3. わからない

<問12> 福祉職場における賃金について、思うところを下記から選び、該当する番号に を付けてください。

1. 非常に低いと思う
2. 比較的低いと思う
3. 普通だと思う
4. 比較的高いと思う
5. 非常に高いと思う
6. わからない

<問 13> 休日や時間外勤務などの労働環境について、思うところを下記から選び、該当する番号に を付けてください。

1. 良い環境だと思う
2. 普通だと思う
3. 悪い環境だと思う
4. わからない

<問 14> 福祉職場における職業の安定性について、思うところを下記から選び、該当する番号に を付けてください。

1. 将来的に安定した仕事だと思う
2. 将来的に不安定な仕事だと思う
3. わからない

## 【就職活動に対する意識】

就職活動全般に関わる設問です。あなた自身の考えをお答えください。

<問 15> 就職先を選ぶ上で最優先(一番大切)する事項について、該当する番号一つに を付けてください。

- |              |                |                   |
|--------------|----------------|-------------------|
| 1. 仕事の内容     | 2. 給与・賃金       | 3. 雇用形態(常勤・非常勤など) |
| 4. 休暇、勤務形態   | 5. 地理的条件       | 6. 事業所に対する評判      |
| 7. 研修、人材育成   | 8. 職場環境        | 9. 社会保険への加入       |
| 10. 退職金制度の有無 | 11. その他(具体的に ) |                   |

<問 16> 現在、就職活動を行うにあたり困っていることについて、該当する番号三つまで を付けてください。

1. 性別によって制限があること
2. 年齢制限があること
3. 学歴によって制限があること
4. 資格によって制限があること
5. 希望に見合う賃金条件が少ないこと
6. 希望する雇用形態(常勤・非常勤など)が少ないこと
7. 雇用期間が定められていること
8. 勤務先が地理的に遠いものが多いこと
9. 休日や勤務形態が希望に合うものがないこと
10. 資格の有無に関わらず、福祉の経験が不足していること
11. 公表されている求人数が少ないこと
12. 現在就業中のため就職活動する時間が得られないこと
13. その他(具体的に )

**<問 17> 今後の福祉職場への就職に向け、取得したいと思う資格について、該当する番号全てに を付けてください。**

- 1 . 介護福祉士
- 2 . 社会福祉士
- 3 . 精神保健福祉士
- 4 . 保育士
- 5 . 介護支援専門員
- 6 . 社会福祉主事任用資格
- 7 . 児童指導員任用資格
- 8 . ホームヘルパー 1 級
- 9 . ホームヘルパー 2 級
- 10 . 1～9 以外の資格（具体的に )
- 11 . 既に取得している資格を生かしたいため、特に新しい資格は目指していない
- 12 . 取得している資格は特になし、今後取得を目指すつもりはない
- 13 . その他（具体的に )

**<問 18> 福祉職場へ就労後の継続性について、考えていることを下記から選び、該当する番号一つに を付けてください。**

- 1 . 定年まで（長期間）一つの法人で働きたい
- 2 . 一つの法人で働き続けることにこだわらない
- 3 . その他（具体的に )

## 【福祉人材センターの利用】

福祉人材センターに関わる事項について、あなたの考えをお答えください。

**<問 19> 福祉人材センターを知ったきっかけについて、該当する番号一つに を付けてください。**

- 1 . ポスター・リーフレットを見て
- 2 . 新聞の広告記事を見て
- 3 . 地元の社会福祉協議会の広報誌を見て
- 4 . 家族・知人・友人の紹介
- 5 . 公共職業安定所（ハローワーク）からの紹介
- 6 . 住んでいる市町村の役場からの紹介
- 7 . 他県の人材センターからの紹介
- 8 . 所属している学校からの紹介
- 9 . 福祉人材センターの行う就職動向説明会に参加して
- 10 . インターネットによる検索
- 11 . その他（具体的に )

**<問 20> 福祉人材センターを利用する以外に行っている就職活動について、該当する番号全てにを付けてください。**

1. 公共職業安定所（ハローワーク）を利用している
2. 他の都道府県福祉人材センターを利用している
3. ハローワーク、福祉人材センター以外の有料・無料職業紹介事業所を利用している
4. インターネットにより情報収集している
5. 情報紙（市町村行政広報紙・社協だより、新聞、折込広告等）により情報収集をしている
6. 電話や訪問で直接問合せをしている
7. 家族・知人・友人に依頼をしている
8. 他には特に利用していない
9. その他（具体的に \_\_\_\_\_）

**<問 21> あなたの身近でインターネットを見ることができる環境はありますか**

1. ある
2. ない

**<問 22> インターネットで「福祉のお仕事ホームページ」から求人情報を検索したことはありますか**

1. ある
2. ない

**<問 23> 福祉人材センターに対するご意見・ご要望等について記入してください。**

【自由回答】

ご協力ありがとうございました。

平成19年度  
「求職登録者に対する意向調査」  
報告書

---

発行 平成20年3月

社会福祉法人 福島県社会福祉協議会

人材研修課 福祉人材センター

〒960-8141 福島市渡利字七社宮 111

(福島県総合社会福祉センター内)

Tel 024-521-5662 Fax 024-521-5663

<http://www.fukushimakenshakyō.or.jp>

E-mail: [jinzai@fukushimakenshakyō.or.jp](mailto:jinzai@fukushimakenshakyō.or.jp)

---